

王安憶文学作品における上海語研究(7)

—『流逝』(その7)—

吉田陽子

『流逝』について(第7章62頁~70頁)

頁-行	下線の語彙—上海語 ローマ字—上海語の発音	説明 (文章の翻訳)、(共通語)
62頁11~14行 (以下「62-11 ~14」と略す)	三年的時間，一分一秒地熬過去了，回過頭看看，又好似只有一眨眼工夫。公公婆婆老了一些；端麗 <u>转正</u> 了；文影作為病退知青分在街道幼兒園做老師；來來中學畢業分在隔壁弄堂口 <u>小烟紙店</u> 站櫃台；咪咪升了中學；多多終於賴下來，進了街道一 <u>爿</u> 做洋娃娃的 <u>生產組</u> ，交了一個男朋友，人品模樣都好，出身工人階級。 转正(zēuzēn) 小烟紙店(xiāoyizīdī) 生產組(sèncāezū) 爿(bhái)	(3年間の日々は、一分一秒を辛抱してきて、振り返ってみると、一瞬だけだったとも思えてきた。義母と義父は少し年をとり、端麗は正式採用になり、文影 ¹ は、病気になった為都市に戻ってくる知識青年の扱いを受けて、町内の幼稚園の先生に任じられている。來來 ² は中学校を卒業後、隣接した路地の入口の小さな雑貨店の店員となった。咪咪 ³ は中学校に入り、多多 ⁴ は、結局、図太く腰を据えて、町内にある西洋人形作りの町工場に入り、彼氏を見つけた。その人は、人柄とスタイルとも良い上、労働者の出身だ。) 转正:正式採用になる。转正=〈转正式工〉 小烟紙店:タバコなどを売っている小さな雑貨店。小烟紙店:=〈小杂货店〉 生產組:町工場 爿:店や小規模な会社に使われる助数詞。 爿=〈家〉
63-15~18	“爹爹，我不要！”端麗說。這半年來的速疾變化，使她覺得像在做夢。如今，這一厚查 <u>鈔票</u> 放在面前，日光灯下，票面上每一道細巧的的花紋都清清楚楚，她才感到真切。然而，這麼厚的一查 <u>拾元票面</u> 的 <u>鈔票</u> ，又叫她有點莫名其妙地駭怕，…… 查(dhǎk) 鈔票(cāopiāo)	(「義父さん、私は要りません！」と端麗が言った。この半年來の急速の變化は、彼女にとって夢でも見ているように思っていた。今、このような分厚い札束が眼の前に置かれ、蛍光灯の下で、額面にあるすべての精巧なる飾り模様がはっきりと見えた為、ようやく実感が沸いてきた。しかし、こんなにも分厚い十元額面の札束に、彼女は少し訳けの分からない怖さを感じていた。…) 查:お金の札などに使われる助数詞。查=〈捆〉 鈔票:お金。鈔票=〈钱〉
63-21	“爹爹既然已經 <u>進</u> 了，你就不要	(「お父さんがすでに話した以上、もう遠慮しない

1 端麗の義妹。
 2 端麗の長男。
 3 端麗の次女。
 4 端麗の長女。

	客气了。”婆婆说。 讲(gān)	で下さい。」と義母は言った。 讲:話す。讲=〈说〉
63-26、27	关上门，文耀立即就说：“你的主意真大，也不和我商量，当场就回脱 <u>爹爹的钞票</u> 。” 回脱(hhuétek) 钞票(cāopiāo)	(ドアを閉めてから、文耀はすぐに、「お前の考え方は大したもんだ。僕に相談もせず、その場で父からのお金を断るなんて」と言った。) 回脱:断る。回脱=〈拒绝掉〉 钞票:上記「63-15~18」に同じ。钞票=〈钱〉
64-4	“那么现在我对你讲，我不要那钱，要这么多钱干吗?” 讲(gān)	(「それなら、いま言うわ。そのお金は要りません。こんな大金をもらったなら何をするの!」) 讲:上記「63-21」に同じ。讲=〈说〉
64-17、18	文耀温存地将端丽的一绺夹着银丝的额发撩上去：“你太辛苦了，老了许多。我是个 <u>没用场</u> 的人，只有爹爹的钱，可以报答你。” 没用场=冇没用场 (m<III声>měkyhónzhán)	(文耀は優しく端麗の白髪交じりのひとまとめにした前髪をかきあげて、「君はとても苦労しているので、随分老けてしまった。僕は役に立たない人間なので、父のお金でしか君にその恩を返せないんだ。」と言った。) 没用场:役に立たない。没用场=〈不派用场〉
65-13、14	她去送病假条时，梁阿姨看都没看，就爽快地说：“你休息吧！这种 <u>生活</u> 本不是你做得 <u>长远</u> 的。” 生活(sànhhuěk) 长远(zhányhuéu)	(彼女は、病気欠席の届けを持って行った時、梁お婆さんは見ようともせず、あっさりと、「休んで下さいね！このような仕事は、元々あなたが長くやれる仕事ではない。」と言った。) 生活:仕事。生活=〈工作〉 长远:長い。长远=〈长久〉
65-19~27	“可以，可以。你 <u>啥</u> 时候想来就 <u>啥</u> 时候来。”梁阿姨说。 旁边的小矮个子阿姨插嘴道：“你也是 <u>有福不会享</u> 。叫我是你，真不来做这种 <u>短命生活</u> ， <u>每日里不歇</u> 一口气地做，也 <u>只有</u> <u>一块六角</u> 。” 大块头阿姨说：“张家媳妇， <u>想穿点</u> ，有 <u>钞票</u> 不吃不用，真是‘ <u>阿木林</u> ’了。” “ <u>靠</u> <u>工场</u> 间这点 <u>工钿</u> 不会发财的……” “不不，话不能这样 <u>讲</u> 。 <u>毛病</u> 好了我还是要来做的。”端丽红着脸，赶紧出来了。 走出石库门，穿出弄堂，到了马路上，一阵风迎面吹来，她才感觉到 <u>背心</u> 出了一层汗，衬衫都湿了。 啥(sā) 有福不会享=有福勿会享	(「いいです、いいです。来たかったらいつでもいらしてください。」と梁お婆さんが言った。 隣りにいる小柄で背の低いお婆さんは口を挟んで、「あなたったら、本当に福があっても楽しめない人だね。私があなただったら、このようなつまらない仕事を絶対に来ていない。毎日息をつく暇もなく働かされていても、たったの一元六角の収入しか得ることができない。」と言った。 がっちりした体格で太ったお婆さんは、「張さん家のお嫁さんよ、見切りをつけなさい。お金があっても、ご馳走を食べようとせず、使おうとしなければ、それこそ“おバカさん”だね。」と言った。 「下請工場のこれぼっちの給料で金持ちになれる訳でもない。…」 「いいえ、いいえ。こういう訳ではない。病気が治ったら仕事に来ますとも」と、端麗は顔を赤らめて、すぐ出てきた。 石庫門を出て、路地を横切って大通りに着いたら、一陣の風が向こうから吹いてきて、彼女はようやく背中にじつりと汗をかいて、シャツが全部濡れてしまったことに気づいた。)

	<p>(yhióefokvèkhhuéxiān) 短命生活(dhéumínsàn hhuèk) 每日(māenīk) 不歇=勿歇(vèkxik) 一块六角(yikkuāelōkgok) 大块头(dhúkuāedhóe) 想穿(xiāncèu) 钞票(cāopiāo) 阿木林(akmōklín) 工场间(gònzhangàe) 工钿(gòndhí) 讲(gān) 毛病(máobhín) 背心(bāexìn)</p>	<p>啥:何;どんな～。啥=〈什么〉 有福不会享:福があっても楽しむことができない。 短命生活:嫌な仕事。短命生活=〈讨厌的工作〉 每日:毎日。每日=〈每天〉 不歇:休まない。不歇=〈不休息〉 一块六角: 1.60 元。(上海語は、話し言葉でも、「角」が使われている。) 大块头:がっちりした体格で、太った人の表現。 大块头=〈大胖子〉 想穿:見切りをつける。想穿=〈想开〉 钞票:上記「63-26、27」に同じ。钞票=〈钱〉 阿木林:頭の悪い人;空気の読めない人。 阿木林=〈傻瓜〉 工场间:下請工場。 工钿:給与。工钿=〈工资〉 讲: 上記「63-21」に同じ。讲=〈说〉 毛病:病気。毛病=〈病〉 背心:背中。背心=〈脊背〉</p>
66-2～5	<p>“张家媳妇!”金花阿姨叫她。 “哎,金花阿姨,这一向还好吗?” “蛮好!昨天碰到你家先生了,他说你们家要找个阿姨。你们要半日的?全日的?还是光洗衣服或者买小菜的啊?” 蛮好(màehāo) 买小菜(máxiāocāe)</p>	<p>(「張さん家のお嫁さん!」と、金花おばさんが彼女に声をかけている。 「はい、金花おばさん、近頃ご機嫌いかがでしょうか。」 「いいですよ。昨日ご主人に会いました。お宅ではお手伝いさんを探したいとおっしゃいました。半日または一日できる人を探しているのですか?それとも、洗濯または食料品の購入だけをしてくれる人を探しているのですか?」 蛮好:とても良い。蛮好=〈很好〉 买小菜:食料品を買う。买小菜=〈买菜〉</p>
66-11、12	<p>我倒认识一个人,五十多岁,人蛮清爽,蛮老实。不过就是临时户口,你们要看看人吧?” 蛮清爽(màeqìnsān) 蛮老实(màeláo zhek)</p>	<p>(「私ならある人を知っており、50歳過ぎ、なかなか清潔感のある人で、とてもおとなしい。ただしこの街での戸籍は持っていない。お二人でその人に会ってみてはどうですか。」 蛮清爽:とても清潔感がある。蛮清爽=〈很干净〉 蛮老实:とてもおとなしい。蛮老实=〈很老实〉</p>
66-14～16	<p>“你回去和你家先生商量商量好吧?不要想不穿,有钱就过过惬意日子嘛!”金花阿姨开导她。 想不穿=想勿穿(xiānvèkcèu) 惬意(xiāyī)</p>	<p>(「帰ってからご主人と相談してもらえませんか。気楽に考えて下さい。お金があれば心地良い暮らしをして良いのではないですか!」と、金花おばさんは彼女を分からせようとした。) 想不穿:思い切れない。想不穿=〈想不开〉 惬意:心地良い。惬意=〈舒服〉</p>
66-20	<p>她们客气着,然后分手了。端丽背心上又出了一层汗。</p>	<p>(彼女たちは互いに丁寧な言葉を交わし、そして別れた。端麗の背中にはまた汗でじっとりと濡れ</p>

	背心(bāexìn)	ていた。) 背心:上記「65-26~27」に同じ。背心＝〈脊背〉
67-2、3	“蛮好，蛮好！”文耀站在她身后，满意地说，把她从迷茫中唤醒了。 蛮好(màehāo)	(「いいね、いいね！」と、文耀は彼女の後ろに立って満足げに言ったので、ぼうっとしていた彼女をめざめさせた。) 蛮好:上記「66-2~5」に同じ。蛮好＝〈很好〉
67-11、12	难免挤着了几个人，于是人们便都回头看她，皱眉，撇嘴。 撇嘴(pīkzǐ)	(何人かを押し退けることも避けられなかったので、人々は振り向いて彼女を見ながら、眉をしかめたり、口をゆがめたりしていた。) 撇嘴:口をゆがめる。撇嘴＝〈努嘴〉
67-14~17	“这么慢吞吞，肚肠根都痒了。”她说。 “急什么！家里有什么事，有阿姨在，又不要你回去淘米烧饭。” “我晓得。不过，我们也没什么事呀。” “没有什么事逛逛玩玩呀！你看，这块料子很雅致。” “我穿太嫩气，多多穿又有点老气。走吧！”她极力往前走。 肚肠根痒(dhúzhángènyhián) 淘米烧饭(dháomīsàováe) 晓得(xiāodék) 嫩气(nénqī) 老气(láoqī)	(「こんなにくろくろと歩くと、いらいらしてしまうわ。」と彼女が言った。 「何か急ぐことでもあるの！家に何か用事があれば、お手伝いさんが来てくれている。家に帰って米をといたり、ご飯を作ったりする必要はない。」 「分かっているけど、それでも私たちはここで何もすることがないわ。」 「用事がなくても、ぶらぶらして遊べば良いのではないか。見てご覧、この生地はなかなか上品だろう。」 「私には若すぎる色だけど、多多に着せるには少し地味すぎるわ。行きましょう！」と、彼女は極力前に進もうとしていた。) 肚肠根痒:相手があることをゆっくりやっている為、見ているといらいらしてしまう時に使われる表現。肚肠根痒＝〈使人急躁〉 淘米烧饭:お米をといでからご飯を炊く。 淘米烧饭＝〈做饭〉 晓得:知る。晓得＝〈知道〉 嫩气:派手である。(若者が身につけている物の色、柄、またはスタイルを指す。) 老气:地味である。老气＝〈素淡〉
69-8~11	走进 <u>工场间</u> ，蓬头垢面都不要紧，而走在栗色的光亮的打蜡地板上，坐在杯盘碗盏闪闪发光的餐桌前，便要有个同样发光闪亮的外表。 <u>工场间</u> 里要的是产品，这里要的却是文雅的态度，好的 <u>吃相</u> ，入时的衣装。 工场间(gònzhāngài) 吃相(qīkxiàn)	(下請工場に入っていくと、ぼうぼうになった髪とあかだらけの汚らしい顔となっても気にしなくても良いが、栗色のぴかぴか光ったワックスがけの床を歩くことや、ぴかぴかと光っている食器が置かれているテーブルの前に座っている場合は、同じような光っているスタイルが必要になってくる。下請工場には製品が必要となるが、ここには、上品な振る舞い、きれいな食べ方、流行りのファッションが必要となっている。) 工场间:上記「65-19~24」に同じ。 吃相:食べ方。吃相＝〈吃的様子〉

69-22	<p>“明天我要<u>温课</u>，不行！”他一口回绝。</p> <p>温课(wènkū)</p>	<p>(「明日、僕は復習しなければならないので、駄目だ！」と彼はきっぱりと断った。)</p> <p>温课:授業やテキストの内容を復習する。</p> <p>温课=〈复习功课〉</p>
70-5~9	<p>端丽默默地看着来来，这孩子如今变得又瘦又高，跟小时候完全不一样了。对吃食的热心转移到了学习上面，但仍然是那么一副<u>急匆匆</u>，饥不可待的神气。每天在<u>小烟纸店</u>站了八小时柜台，晚上还要用功到十一二点。端丽让他请半天病假<u>温习</u>功课，不要开夜车了，错过子夜觉得极伤身体的。</p> <p>急匆匆(jíkhònehòe)</p> <p>小烟纸店(xiāoyizīdī)</p> <p>温习(wènxhǐk)</p>	<p>(端麗は黙って来来を見ていた。この子は今、痩せた上、背が高くなり、子どもの頃とはがらっと変わった。食べ物に対する情熱は勉強へと変わったが、相変わらず落ち着かず、すぐ手に入れようという表情をしていた。毎日、小さな雑貨店のカウンターで8時間立ち、その上、夜11時か12時まで一生懸命勉強しなければならない。端麗は彼に半日の病気休暇をもらい、勉強内容を復習し、徹夜をしないようにさせた。11時を過ぎてから寝ると、体を痛みつけると思っていたからだ。)</p> <p>急匆匆:急ぎ慌てるさま。急匆匆=〈迫不及待〉</p> <p>小烟纸店:上記「62-11~14」に同じ。</p> <p>小烟纸店=〈小杂货店〉</p> <p>温习:復習する。温习=〈复习〉</p>
70-17~21	<p>“大学，大学有什么意思！妈妈正正式式大学毕业，又怎么样？‘文化大革命’当中，给人当保姆，<u>工场间</u>当学徒，什么没干过？我想来想去也<u>想穿</u>了，只要有<u>钞票</u>，什么都有了。”端丽想起这些年身无分文的窘迫，她想起为了挣每一分钱所付出的辛苦和委屈，眼圈红了。</p> <p>工场间(gònzhángàe)</p> <p>想穿(xiāncèu)</p> <p>钞票(cāopiào)</p>	<p>(「大学ですって？大学に入っても何の意味があるか。母のこの私は正真正銘の大卒生だったが、それが何の役に立ったとでも言うの？“文化大革命”時、ベビーシッターをしたり、下請工場の見習工となったり、何でもやってきたわ。何回も考えて分かったことは、お金さえあれば、何でも手に入る。」と端麗は、ここ数年来無一文の為苦しかったこと、一銭毎に稼ぐ為、果たした苦勞や辛い思いを思い出してしまい、まぶたを赤くした。)</p> <p>工场间:上記「65-19~24」に同じ。</p> <p>想穿:上記「65-19~24」に同じ。想穿=〈想开〉</p> <p>钞票:上記「63-26、27」に同じ。钞票=〈钱〉</p>

【参考資料】

「日本語」

榎本英雄／范晓 著『エクスプレス上海語』(白水社)1996年4月5日第6刷

宮田一郎 編著『上海語常用同音字典』光生館出版、昭和63年9月10日初版発行

「中文」

阮恒輝 著『上海話教程』上海辞書出版社、2014年8月

錢乃榮 編著『上海話大詞典』上海辞書出版社、2008年4月第5版

丁迪蒙 著『学說上海話』上海科技文献出版社、2015年1月第2版

【参考文献】

張新穎、金理 編『王安憶研究資料』(上)(下)天津人民出版社、1996年

「王安憶作品」

『海上繁華夢』王安憶自選集之一・中篇小說卷、作家出版社、1996年